

事業分野

—

団体名

株式会社 岩田屋

関心のある 15のAction



これまでの取組活動

川崎ロータリークラブ会員（2022-23年度会長）として「落書き消し活動」やjunijuniに参加。川崎駅周辺企業と川崎大師周辺企業の有志で構成された川崎宿インバウンド研究会（副会長）で、川崎駅周辺・川崎大師・羽田空港をオープントップバスとトゥクトゥクで周回する事業を実施。また、国土交通省観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」に採択され（予算約1300万円）、ARを取り入れたアプリを2023年4月より運用開始。



市制100周年に向けた取組アイデア

川崎市は人口155万人を有し、東京都・横浜市に挟まれているが認知度は二者ほど高くない。日本一有名な歴史街道「東海道」をはじめ、大師道・中原街道・大山街道・府中街道・津久井道の歴史街道や、川崎市に寄り添い流れる多摩川の水辺、近年人気が出ている工場夜景の水辺など、他都市にないポテンシャルを有しているにも関わらず情報発信力が低いため何をしても中途半端になってしまう傾向がある。全国緑化フェアメイン会場の一つ富士見公園と川崎駅の間を通る東海道川崎宿跡は、2023年に起宿400年で街灯などが整備される。新しい街並みに昔ながらの佇まいが融合しており、街中回遊できる場所が多数ある。また、交通の便は抜群に良い立地である。（新幹線の最寄り駅まで10分、羽田空港第3ターミナルまで11分）立地の良さを強力でPRし「予定のない休日を最幸に過ごせる街川崎」「思い立ったら川崎」等という地域のブランディングを行い、観光庁採択のアプリも活用し認知度向上と来訪増加を担う。

実行委員会参画団体に向けたメッセージやアピール

COLORS FUTURE! ACTIONS  
KAWASAKI 100th